



平成29年度

住民との協働によるまちづくり

～まちづくりコーディネーターの役割と技術の習得～

地域の魅力を活かし、継続的にまちづくりに取り組んでいくためには、地域をよく知る住民と行政が共に考え、お互いの特性を活かし、協働していくことが重要です。

この研修では、住民との協働によるまちづくりを推進していくために、協働によるまちづくりの具体的手法や、まちづくりをコーディネートするためのスキルなどについて実践的に学びます。

研修の ポイント

- ・協働の意義や課題を学ぶとともに、行政の役割や住民との関わり方を考えます。
- ・「まちづくりコーディネーター」の役割を学び、コーディネーターに求められる様々なスキルの習得を目指します。
- ・実地研修では、実際にまちを歩き、住民の声を聞きながら協働によるまちづくり推進の方策について考えます。

開催要領

日程

平成29年9月25日(月)～9月29日(金) (5日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

住民との協働によるまちづくりなどに携わる市区町村等の職員

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

40人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

18,300円

上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食3回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。(9月28日の昼食は除きます。)なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年8月2日(水)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。

その他

受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともにお送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成29年
9月25日(月)

- 14:00 ~ 15:30 **入寮受付**
 16:00 ~ **開講・入寮オリエンテーション**
 17:30 ~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成29年
9月
26日(火)

- 9:25 ~ 14:10 **講義 住民協働の意味と行政の役割**
 高崎経済大学地域政策学部 教授 **櫻井 常矢 氏**
 人材育成を軸としたコミュニティ再生や市民協働システム構築に実践的にアプローチするなど、自治体政策の各種アドバイザー等を務めて来られた講師から、行政運営のあらゆる分野で住民と行政の協働が重要である意味と行政の役割について学びます。
- 14:25 ~ 17:00 **講義・演習 ファシリテーターの役割・基本スキル**
 九州大学大学院統合新領域学府 客員准教授 **加留部 貴行 氏**
 まちづくりを語る場において、多様な意見を引き出し、繋げるファシリテーターの役割はとても重要です。企業、大学、行政、NPOの4つのセクターを経験している「ひとり産学官民連携」を活かしたファシリテーションを実践されている講師から、ファシリテーターの役割や必要なスキルを学びます。

平成29年
9月
27日(水)

- 9:25 ~ 12:00 **講義・演習 ファシリテーショングラフィック**
 NPO法人岡崎まち育てセンター・りた 事務局次長 **三矢 勝司 氏**
 NPO法人まちの縁側育くみ隊 事務局長 **名畑 恵 氏**
 ファシリテーショングラフィックは、話し合いの流れや内容を可視化することで参加者の情報共有を可能にし、活性化の効果を持っています。
 各地で地域住民を巻き込んだまち育てに携わって来られた講師から、演習を交えてやり方やポイントを学びます。
- 13:00 ~ 16:15 **講義・演習 まちづくりコーディネーター育成研修 「まちづくりコーディネーターの役割」「まちあるきのポイント」**
 NPO法人まちづくり学校代表理事 **大滝 聡 氏**・代表理事 **中村 美香 氏**
 まちづくりは多様な人が携わること、人づくりがパワーの源です。地域課題を解決する楽しい仕組みづくりや地域の宝を地域資源という価値へ転換させるなど担い手の生きがいや喜びを生み、経済面でも善循環を育てさらに良いまちへと動き続けます。
 前半では、事例紹介を交えながら「まちづくりとは何か?」「まちづくりコーディネーターの役割は何か?」「まちづくりに必要なスキルとその実際」を学びます。
 後半では、翌日のまち歩きに向けての作戦会議。テーマ設定を踏まえ、まち歩きを通じてまちの魅力等の宝ものを地域資源に高めるべく「まちづくりのタネ」を見つけ、まちづくりを行うための事業の企画づくりを考える基本情報を学びます。
- なお、本研修における「まちづくりコーディネーター育成研修」の時間はすべて、新潟県内で参加型まちづくりや人材育成に努め、平成25年「第2回まちづくり法人国土交通大臣表彰」の中の【まちづくり担い手サポート部門】において国土交通大臣賞を受賞されているNPO法人まちづくり学校の講師陣にご指導いただきます。

- 16:30 ~ 17:40 **事例紹介 牧之原市における対話による協働のまちづくり**
 静岡県牧之原市長 **西原 茂樹 氏**
 牧之原市では、「対話による協働のまちづくり」を推進しており、「場づくり」、「人づくり」、「仕組みづくり」に取り組んでいます。市民ファシリテーターの育成や、ワークショップの実施により市民の意見が政策に反映されるなどの成果に繋がっています。対話による協働のまちづくりを掲げ、着実に取り組みを推進して来られた牧之原市長よりお話しいただきます。

平成29年
9月
28日(木)

- 8:00 ~ 13:00 **講義・実地研修 まちづくりコーディネーター育成研修 「まちあるき」**
 各グループで役割分担やルート設定を行い、テーマに基づきまちの現状把握をします。まちづくりに活かせる宝物を発見し、地元の方の説明や自らのインタビュー等をふまえ、それらを活かしてどんなまちづくりができるかをしっかりと現場で描きグループ内で協議します。
- 13:00 ~ 17:30 **講義・演習 まちづくりコーディネーター育成研修 「まちあるきのまとめ」「まちづくり計画の作り方」**
 研修所に戻り、各グループでまちあるきで発見した宝物を確認し全体で情報共有を行います。次にまちづくりを進める上で問題となる目的や前提条件、予算や参画対象者など様々な要素について講義を行います。その後、現状把握から考えられる実際にまちづくりを進める事業計画案を考え、模造紙にまとめていく作業を行います。

平成29年
9月
29日(金)

- 9:00 ~ 12:00 **講義・演習 まちづくりコーディネーター育成研修 「まちづくり事業計画の作成」「全体発表」**
 各グループでまちあるきで見つけた宝物や地域課題、様々な気づきを基に実際のまちづくりを進めていく事業計画案を完成させ、全体で情報を共有し、互いに評価し合います。
- 13:00 ~ 14:10 **講義・演習 まちづくりコーディネーター育成研修 「ふりかえり」**
 研修全体を振り返り、今後の各自治体におけるまちづくりについて考えます。
- 14:10 ~ 14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**